

虹のキャラヴァンサライ あいちトリエンナーレ2016 8.11→10.23

閉幕いたしました！

中部芸術文化記者クラブ 同時発表

平成 28 年 10 月 24 (月)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室事業第二グループ
担当：市川、水野
電話：052-971-6127 (ダイヤルイン)
県庁内線：724-680・695

国内最大級の国際芸術祭「あいちトリエンナーレ2016」が 10月23日(日)に74日間の幕を閉じました！

8月11日(木・祝)に開幕した国内最大級の現代アートの祭典「あいちトリエンナーレ2016」は、昨日、10月23日(日)に閉幕を迎えました。74日間にわたる会期中、601,635人(速報値)の方に御来場いただきました。

皆様の御来場と御協力に御礼申し上げますとともに、以下にて発表いたします。

1 港 千尋あいちトリエンナーレ2016 芸術監督からのご挨拶

夏の盛りに始まりました「あいちトリエンナーレ2016」も終わりを迎えました。今回のテーマは「虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅」。このテーマのもと、この74日間に色々な形でアートの場が生まれました。そして、国内外の多くの方々に愛知へお越しいただき、作品を巡りながら旅をしていただきました。

トリエンナーレはアーティストだけではなく、アートを観たい人、興味を持った人、これから作ってみたい人、そして芸術祭全てを共有したい全ての人によって創られるものです。「あいちトリエンナーレ2016」は終幕しましたが、これで終わりではありません。今回参加した、そしてご覧いただいた皆さんが、今後それぞれの街や国で、それぞれの方法でキャラヴァンサライを創っていくと、これからは我々の旅がずっと続いていくのだらうと思います。

ですから皆さん、「さよなら」とは言いません。「良い旅を」と言しましょう。ありがとうございました。



港千尋芸術監督と、閉幕セレモニーに駆けつけたキュレーター、参加アーティストら



閉幕セレモニーで挨拶する港千尋芸術監督
写真はいづれも撮影：菊山義浩

2 来場者数(速報値)

601,635人

3 開催概要

イベント名称：あいちトリエンナーレ2016

テーマ：虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅

芸術監督：港 千尋 [写真家・著述家 | 多摩美術大学美術学部情報デザイン学科教授 (映像人類学)]

会期：2016年8月11日(木・祝)～10月23日(日) [74日間]

主な会場：愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋・豊橋・岡崎市内のまちなか

参加アーティスト数：119組 ※38の国と地域から参加